

# 2024年12月期 第3四半期決算短信 [IFRS] (連結)

2024年11月12日

上場会社名 サントリー食品インターナショナル株式会社

上場取引所 東

コード番号 2587 URL https://www.suntory.co.jp/sbf/

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小野 真紀子

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長

(氏名) 大塚 徳明 TEL 03-5579-1837

配当支払開始予定日 — 決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収	益	営業	利益	税引前四	半期利益	四半其	用利益	親会 所有者に 四半期	帰属する	四半期台	包括利益 計額
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	1, 277, 664	7. 1	139, 445	19.4	139, 506	18. 7	101, 799	21.6	83, 260	24. 0	124, 114	△26. 2
2023年12月期第3四半期	1, 193, 401	10. 4	116, 771	1.6	117, 487	2. 3	83, 701	1. 9	67, 169	△1.3	168, 189	7. 3

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円 銭	円 銭	
2024年12月期第3四半期	269. 45	- 1	
2023年12月期第3四半期	217. 38	_	

#### (2)連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	1, 996, 574	1, 263, 569	1, 162, 039	58. 2
2023年12月期	1, 912, 415	1, 185, 027	1, 087, 370	56. 9

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期第3四半期	139, 964	△71, 550	△97, 225	147, 799
2023年12月期第3四半期	95, 990	△49, 803	△105, 045	147, 870

### 2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円 銭	円銭			
2023年12月期	_	40. 00	_	40. 00	80. 00			
2024年12月期	_	55. 00	_					
2024年12月期 (予想)				57. 00	112. 00			

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:有

当社は、下記の連結業績予想の修正を踏まえ、期末配当は1株当たり55円から2円増配の57円を見込み、中間配当の55円と合わせて年間配当予想を112円に修正しています。

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利	益	税引前和	引益	当期利	益	親会社の所帰属する当		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1, 687, 000	6. 0	153, 500	8. 3	153, 000	7. 9	111, 500	6. 7	86, 500	4. 5	279. 94

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:無新規 一社 (社名) - 、除外 一社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更:無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年12月期3Q	309,000,000株	2023年12月期	309, 000, 000株
2024年12月期3Q	272株	2023年12月期	148株
2024年12月期3Q	308, 999, 805株	2023年12月期3Q	308, 999, 876株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいるため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レート等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おき下さい。

# ○添付資料の目次

1.	当四	当半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	3
	(3)	当期のキャッシュ・フローの概況	3
	(4)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	要約	<b>り四半期連結財務諸表及び主な注記</b>	5
	(1)	要約四半期連結財政状態計算書	5
	(2)	要約四半期連結損益計算書	7
	(3)	要約四半期連結包括利益計算書	8
	(4)	要約四半期連結持分変動計算書	9
	(5)	要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
	(6)	要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
		(継続企業の前提に関する注記)	11
		(ヤグメント情報)	11

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当社グループは、お客さまの嗜好・ニーズを捉えた上質でユニークな商品を提案し、お客さまとともに新たなおいしさ、健やかさ、楽しさを創造し続けそれぞれの市場で最も愛される会社となることを目指すという考えのもと、ブランド強化や新規需要の創造に注力したほか、品質の向上に取り組みました。また、各エリアにおいて事業構造改革を進め、収益力の強化にも取り組みました。

当第3四半期連結累計期間(2024年1月1日~9月30日)においては、売上収益は、主要国における需要動向を把握し、コアブランド集中活動を徹底したことにより、グループ全体で増収となりました。日本、アジアパシフィック及び米州は第1四半期連結会計期間からのトレンドを維持し増収となりました。欧州は、景況感の悪化や不安定な天候の影響により、為替中立では、わずかに減収となりました。

営業利益は、全セグメントで増益となりました。主要国においてマーケティングを展開しましたが、売上収益の伸長とコストマネジメントの徹底により、コスト影響の増加分を吸収した結果、増益となりました。

当第3四半期連結累計期間(2024年1月1日~9月30日)の連結売上収益は1兆2,777億円(前年同期比7.1%増、為替中立2.5%増)、連結営業利益は1,394億円(前年同期比19.4%増、為替中立12.4%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は833億円(前年同期比24.0%増、為替中立17.5%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

#### [日本事業]

当第3四半期連結累計期間の清涼飲料市場(当社推定)は、価格改定の影響を受ける中、第3四半期連結会計期間における猛暑効果もあり、前年同期並みとなりました。

当社販売数量は、継続的なコアブランド集中活動の強化、新製品投入、マーケティング活動強化をしましたが、価格改定の影響などもあり前年同期を下回りました。

「サントリー天然水」は需要が堅調な中、引き続き多彩なマーケティング活動を展開しました。「きりっと果実シリーズ」や「特製レモンスカッシュ」は引き続き好調、また新しい容器にリニューアルした1Lペットボトルも好調に推移し、販売数量増に寄与しました。「BOSS」は、「クラフトボス」シリーズの「甘くないイタリアーノ」が好調を維持しましたが、ブランド全体の販売数量は前年同期を下回りました。「伊右衛門」は、無糖茶市場が価格改定の影響を大きく受ける中、販売数量は前年同期を下回りました。「伊右衛門」濃い味(機能性表示食品)」、「特茶」は、いずれも好調を維持しています。

売上収益は、価格改定効果や商品容量に基づく商品構成の改善が寄与したことにより、増収となりました。 セグメント利益については、ブランド及び各チャネルの重点活動による売上収益の伸長とコストマネジメントの 徹底により原材料高及び為替変動の影響を吸収し、増益となりました。

日本事業の売上収益は5,578億円(前年同期比3.5%増)、セグメント利益は471億円(前年同期比26.4%増)となりました。

### [アジアパシフィック事業]

アジアパシフィックでは、タイ (清涼飲料事業・健康食品事業)、ベトナム (清涼飲料事業)を中心に、市場の回復と当社の継続的なマーケティング活動強化により増収増益となりました。

売上収益は、主要事業における販売数量の伸長により、増収となりました。

セグメント利益については、増収効果により増益となりました。

清涼飲料事業では、ベトナムは、主力ブランドの「PEPSI」「Aquafina」が引き続き好調に推移し、増収となりました。タイは、天候の影響を受けたものの、「PEPSI」や「TEA+」が好調に推移し、増収となりました。オセアニアでは、主力ブランドであるエナジードリンク「V」のマーケティング活動を引き続き強化した結果、販売数量は前年同期を上回り、増収となりました。

健康食品事業は、インバウンド需要をはじめとする市況の改善に加え、コミュニケーション刷新やマーケティング活動強化により「BRAND'S Essence of Chicken」が回復トレンドを維持、「BRAND'S Bird's Nest」は引き続き販売数量が前年同期を大きく上回り、増収となりました。

アジアパシフィック事業の売上収益は2,950億円(前年同期比7.8%増、為替中立2.1%増)、セグメント利益は380億円(前年同期比17.6%増、為替中立12.2%増)となりました。

#### 「欧州事業]

主要国における個人消費の低迷、競争環境の激化や不安定な天候の影響により、為替中立では、わずかに減収となりました。営業利益は、コストマネジメントの徹底や、イギリスにおける供給体制の改善もあり、増益となりました。

フランスでは、主力製品である「Oasis」の販売数量が前年を超えましたが、長引くインフレによる消費動向の低下や天候不順等による需要の減少により減収となりました。イギリスは、第2四半期連結会計期間における商品の供給不足の影響が大きく、減収となりましたが、第3四半期連結会計期間より回復基調に転じています。スペインは、市況の鈍化により減収となりました。

欧州事業の売上収益は2,865億円(前年同期比9.8%増、為替中立0.5%減)、セグメント利益は490億円(前年同期比17.3%増、為替中立5.7%増)となりました。

#### [米州事業]

米州では、主力炭酸カテゴリー及び非炭酸カテゴリーの販促活動を強化しました。

売上収益は、価格改定を含めたRGM活動も寄与し、増収となりました。

セグメント利益については、売上収益の伸長により、原材料価格並びに物流費及び人件費高騰の影響を吸収し、 増益となりました。

米州事業の売上収益は1,384億円(前年同期比15.2%増、為替中立5.2%増)、セグメント利益は176億円(前年同期比16.3%増、為替中立6.1%増)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較して、主要通貨の為替レートが円安になったことに加え、売上債権及びその他の債権の増加、有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ842億円増加して1兆9,966億円となりました。

負債は、前連結会計年度末と比較して、主要通貨の為替レートが円安になったこと、仕入債務及びその他の債務の増加等に対し、社債及び借入金の減少等により前連結会計年度末に比べ56億円増加して7,330億円となりました。

資本合計は、前連結会計年度末と比較して、主要通貨の為替レートが円安になったことに伴うその他の資本の構成要素の増加、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ785億円増加して1兆2,636億円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ240億円減少し、1,478億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益1,395億円、減価償却費及び償却費556億円、仕入債務及びその他の債務の増加240億円等に対し、売上債権及びその他の債権の増加363億円、棚卸資産の増加65億円等により、資金の収入は前年同四半期と比べ440億円増加し、1,400億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産及び無形資産の取得による支出776億円等により、資金の 支出は前年同四半期と比べ217億円増加し、716億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還による支出350億円、配当金の支払294億円、非支配持分への配当金の支払163億円等により、資金の支出は前年同四半期と比べ78億円減少し、972億円の支出となりました。

#### (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績及び、第4四半期連結会計期間 (2024年10月1日~12月31日) の見通しを踏まえ、2024年2月に発表した連結業績予想を、以下の通り修正します。

第4四半期連結会計期間においては、全セグメントでのコアブランド集中活動、SCM活動を含めたコストマネジメントの徹底に加え、マーケティング活動の強化により、業績予想の達成に向けて着実に取り組んでまいります。

2024年12月 通期連結業績予想の修正(2024年1月1日~2024年12月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の 所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	1,670,000	149,000	148, 500	109, 000	84, 500	273. 46
今回修正予想 (B)	1, 687, 000	153, 500	153, 000	111, 500	86, 500	279. 94
増減額(B-A)	17, 000	4, 500	4, 500	2, 500	2,000	_
増減率 (%)	1.0%	3.0%	3.0%	2.3%	2.4%	1
(ご参考)						
前期実績	1, 591, 722	141, 726	141, 781	104, 480	82, 743	267. 78

主要在外会社損益の為替換算レートは以下の通りです。

前回発表予想:米ドル145.0円 ユーロ158.0円 英ポンド184.0円 シンガポールドル108.0円 タイバーツ4.2円 ベトナムドン0.0060円 今回修正予想:米ドル149.0円 ユーロ163.0円 英ポンド193.0円 シンガポールドル113.0円 タイバーツ4.3円 ベトナムドン0.0060円

# 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	171, 755	147, 799
売上債権及びその他の債権	309, 923	350, 842
その他の金融資産	1,664	1, 551
棚卸資産	115, 967	124, 156
その他の流動資産	28, 175	34, 348
小計	627, 486	658, 697
売却目的で保有する資産	11, 421	2, 156
流動資産合計	638, 907	660, 854
非流動資産		
有形固定資産	416, 600	448, 920
使用権資産	51, 891	59, 106
のれん	278, 231	281, 021
無形資産	495, 339	508, 406
持分法で会計処理されている投資	114	273
その他の金融資産	14, 482	14, 015
繰延税金資産	8, 969	15, 748
その他の非流動資産	7, 878	8, 227
非流動資産合計	1, 273, 507	1, 335, 720
資産合計	1, 912, 415	1, 996, 574

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
	 百万円	 百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	49, 431	32, 036
仕入債務及びその他の債務	430, 812	458, 666
その他の金融負債	22, 982	25, 314
未払法人所得税等	19, 926	20, 021
引当金	1, 403	994
その他の流動負債	6, 100	8,876
小計	530, 656	545, 909
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	5, 073	230
流動負債合計	535, 730	546, 140
非流動負債		
社債及び借入金	25, 000	569
その他の金融負債	45, 472	51,600
退職給付に係る負債	14, 323	15, 205
引当金	6, 068	6, 754
繰延税金負債	93, 954	105, 464
その他の非流動負債	6, 838	7, 271
非流動負債合計	191, 657	186, 864
負債合計	727, 388	733, 004
資本		
資本金	168, 384	168, 384
資本剰余金	182, 229	182, 520
利益剰余金	652, 706	706, 670
自己株式	$\triangle 0$	$\triangle 1$
その他の資本の構成要素	84, 050	104, 465
親会社の所有者に帰属する持分合計	1, 087, 370	1, 162, 039
非支配持分	97, 656	101, 530
資本合計	1, 185, 027	1, 263, 569
負債及び資本合計	1, 912, 415	1, 996, 574

# (2) 要約四半期連結損益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
	百万円	百万円
売上収益	1, 193, 401	1, 277, 664
売上原価	△747, 230	△785, 167
売上総利益	446, 171	492, 497
販売費及び一般管理費	△328, 780	△351, 024
持分法による投資損益	110	182
その他の収益	2, 338	3, 861
その他の費用	△3, 068	△6, 071
営業利益	116, 771	139, 445
金融収益	3, 157	3, 709
金融費用	$\triangle 2,440$	△3, 647
税引前四半期利益	117, 487	139, 506
法人所得税費用	△33, 786	$\triangle 37,706$
四半期利益	83, 701	101, 799
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	67, 169	83, 260
非支配持分	16, 532	18, 538
四半期利益	83, 701	101, 799
1株当たり四半期利益(円)	217. 38	269. 45

# (3) 要約四半期連結包括利益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	83, 701	101, 799
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
金融資産の公正価値の変動	144	$\triangle 54$
確定給付制度の再測定	△101	89
純損益に振り替えられることのない項目合計	42	35
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	83, 894	22, 696
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動	391	$\triangle 493$
持分法投資に係る包括利益の変動	159	76
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	84, 445	22, 279
税引後その他の包括利益	84, 488	22, 314
四半期包括利益	168, 189	124, 114
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	142, 950	103, 733
非支配持分	25, 238	20, 380
四半期包括利益	168, 189	124, 114

# (4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計	非支配持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年1月1日	168, 384	182, 229	594, 773	$\triangle 0$	19,834	965, 220	94, 883	1,060,104
四半期利益			67, 169			67, 169	16, 532	83, 701
その他の包括利益					75, 781	75, 781	8, 706	84, 488
四半期包括利益合計	_		67, 169	_	75, 781	142, 950	25, 238	168, 189
自己株式の取得				$\triangle 0$		$\triangle 0$		$\triangle 0$
配当金			△25, 028			△25, 028	△20, 178	$\triangle 45,207$
非支配持分との取引			$\triangle 130$			△130	130	_
利益剰余金への振替			289		△289	_		_
所有者との取引額合計	_	_	△24, 870	△0	△289	△25, 159	△20, 048	△45, 207
2023年9月30日	168, 384	182, 229	637, 072	△0	95, 326	1,083,012	100, 073	1, 183, 086

# 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

### 親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計	非支配持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年1月1日	168, 384	182, 229	652, 706	$\triangle 0$	84, 050	1, 087, 370	97, 656	1, 185, 027
四半期利益			83, 260			83, 260	18, 538	101, 799
その他の包括利益					20, 473	20, 473	1,841	22, 314
四半期包括利益合計	_		83, 260	_	20, 473	103, 733	20, 380	124, 114
自己株式の取得				$\triangle 0$		$\triangle 0$		$\triangle 0$
配当金			△29, 354			△29, 354	△16, 284	△45, 639
非支配持分との取引		290	0			290	$\triangle 222$	68
利益剰余金への振替			57		$\triangle 57$	_		_
所有者との取引額合計	_	290	△29, 297	△0	△57	△29, 064	△16, 506	△45, 571
2024年9月30日	168, 384	182, 520	706, 670	Δ1	104, 465	1, 162, 039	101, 530	1, 263, 569

# (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(3) 安利四十別座船 イイソノユ・ノロー 川界首	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	117, 487	139, 506
減価償却費及び償却費	53, 309	55, 612
減損損失及び減損損失戻入(△は益)	161	261
受取利息及び受取配当金	△3, 113	$\triangle 2,845$
支払利息	1, 868	3, 401
持分法による投資損益(△は益)	△110	△182
棚卸資産の増減額(△は増加)	△8, 996	△6, 491
売上債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△79, 592	△36, 305
仕入債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	55, 366	23, 991
その他	△10, 810	$\triangle 3,497$
小計	125, 571	173, 451
利息及び配当金の受取額	2, 782	2, 991
利息の支払額	△1, 280	$\triangle 2,922$
法人所得税の支払額	△31, 084	$\triangle 33,556$
営業活動によるキャッシュ・フロー	95, 990	139, 964
投資活動によるキャッシュ・フロー	30, 330	103, 301
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△50, 778	△77, 565
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	250, 118 102	1, 524
有が回足員屋及び無が員屋の光却による収入 事業譲渡による収入	613	1, 524
争未譲扱による収入 子会社の売却による収入	013	4 996
		4, 286
その他	258	204
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49, 803	$\triangle$ 71, 550
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額	$\triangle 2,302$	$\triangle 2,478$
(△は減少)		
長期借入金の返済による支出	△30, 000	$\triangle 5,905$
社債の償還による支出	$\triangle 15,000$	$\triangle 35,000$
リース負債の返済による支出	$\triangle$ 12, 055	$\triangle 8,200$
配当金の支払額	△25, 028	$\triangle 29,354$
非支配持分への配当金の支払額	△20, 657	$\triangle 16,284$
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△105, 045	△97, 225
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	<b>△</b> 58, 858	△28, 811
現金及び現金同等物の期首残高	200 620	171 755
(連結財政状態計算書計上額)	200, 630	171, 755
売却目的で保有する資産に含まれる		1 001
現金及び現金同等物の振戻額	<del>-</del>	1, 301
現金及び現金同等物の期首残高	200, 630	173, 057
現金及び現金同等物の為替変動による影響	6, 098	3, 566
売却目的で保有する資産に含まれる	,	
現金及び現金同等物	_	$\triangle 12$
現金及び現金同等物の四半期末残高	147, 870	147, 799
Annaly of Annaly of the total Additional	111,010	111,100

#### (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

#### (セグメント情報)

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、ミネラルウォーター、コーヒー飲料、茶系飲料、炭酸飲料、スポーツ飲料、特定保健用食品等の飲料・食品の製造・販売を行っており、国内では当社及び当社の製造・販売子会社が、海外では各地域の現地法人がそれぞれ事業活動を展開しています。したがって、当社グループの報告セグメントはエリア別で構成されており、「日本事業」、「アジアパシフィック事業」、「欧州事業」、「米州事業」の4つを報告セグメントとしています。セグメント間の内部売上収益は第三者間取引価格に基づいています。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セ	H	- >	٠,	1
報 一 ヒ	7.	^	/	1

							\$1.41	
	日本	アジア パシフィック	欧州	合計   米州		調整額	連結	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上収益								
外部顧客への売上収益	538, 693	273, 705	260, 887	120, 115	1, 193, 401	_	1, 193, 401	
セグメント間の内部売上収 益又は振替高	72	5	748	-	826	△826	_	
<b>章</b> 十	538, 765	273, 710	261, 636	120, 115	1, 194, 228	△826	1, 193, 401	
セグメント利益	37, 260	32, 318	41,773	15, 134	126, 487	△9, 715	116, 771	

### 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメント

		我ロビググント					
_	日本	アジア パシフィック	欧州	米州	合計	調整額	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益							
外部顧客への売上収益	557, 775	294, 985	286, 515	138, 389	1, 277, 664	_	1, 277, 664
セグメント間の内部売上収 益又は振替高	77	_	1, 079	_	1, 158	△1, 158	_
計	557, 853	294, 985	287, 594	138, 389	1, 278, 822	△1, 158	1, 277, 664
セグメント利益	47, 106	38, 011	48, 983	17, 595	151, 697	△12, 252	139, 445

セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用等です。セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。